



1/24「看護職の賃金モデル」推進事業会議 賃金制度の整備・再構築の3事例を発表

公益社団法人日本看護協会（会長・坂本すが、会員71万人）は、2016年6月に、看護職が専門職としてのキャリアを高めることができ、やりがいや充実感を持って働き続けられ、また病院としては定着を促進し、質の高い看護ケアが提供できる「病院で働く看護職の賃金のあり方」に関する日本看護協会の提案を公表いたしました。

今後、各地域でこの提案を普及させるための導入支援を行う人材の発掘・育成するため、1月24日に「看護職の賃金モデル」推進事業会議～働き方の多様化時代における看護職賃金のこれから～を開催いたします。

報道関係の皆さまには、本会議をご取材いただき、さまざまな機会にご紹介くださいますようお願い申し上げます。

「看護職の賃金モデル」推進事業会議 ～働き方の多様化時代における看護職賃金のこれから～

【日時】1月24日（火）13:00～16:30

【会場】JNAホール（東京都渋谷区神宮前5-8-2 日本看護協会ビル）

【プログラム】

13:00～13:05 開会あいさつ（日本看護協会 会長 坂本すが）

13:05～13:15 「病院で働く看護職の賃金のあり方に関する考え方」の普及・導入支援
（日本看護協会 常任理事 勝又浜子）

13:15～13:35 「看護職の賃金モデル」について
（看護職の賃金に関する本会方針の導入支援委員会副委員長 吉村浩美氏）

13:35～13:55 「導入支援研修」について
（日本看護協会 労働政策部 看護労働課長 小村由香）

13:55～15:10 賃金制度の整備・再構築の導入事例（各25分）
事例①（筑波メディカルセンター病院 病院長 軸屋智昭氏）
事例②（大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター法人運営本部総務課長兼大阪市立総合医療センター総務部総務課長 辻村耕治氏）
事例③（明和会医療福祉センター 看護師長・東2病棟課長 川口誠氏）

15:20～16:20 「病院で働く看護職の賃金のあり方」パネルディスカッション
（座長：学習院大学経済学部 教授 今野浩一郎氏）

16:30 閉会

News Release 取材のお願い

報道関係者各位

公益社団法人 日本看護協会 広報部

2017年1月19日

日本看護協会 広報部 宛

(FAX : 03-5778-8478 / Email : koho@nurse.or.jp)

☆ 1月23日(月)までにご連絡をお願いします。

☆

「看護職の賃金モデル」推進事業会議 取材申込

日時：2017年1月24日(火) 13:00~16:30

会場：JNA ホール (東京都渋谷区神宮前 5-8-2 日本看護協会ビル)

媒体名	
会社名	
部署名	
お名前	
TEL	
Eメール※	
撮影有無	<input type="checkbox"/> スチールカメラ 台 / <input type="checkbox"/> ムービーカメラ 台 <input type="checkbox"/> 撮影なし

※本会の「記者会見」と「ニュースリリース」は、Eメールでもご案内しております。今後、メールでの連絡をご希望の方は、Eメールをご記入ください。

